

兵庫・岡山を中心に事業を展開する管材・住設商社のナカシマ(本社・兵庫県姫路市、社長中島誠一郎)は2月28日、姫路駅近くの姫路キャッスルホテルで創業70周年記念イベントの一環として、ラグビー日本代表前主将らによるトークライブを開催した。

同社は、昭和22年、「中島喜作商店」として個人創業。32年法人化し「中島商事(株)」設立(平成4年現社名



挨拶する中島誠一郎社長

へ)。同県豊岡市や岡山県津山市に拠点を開設して兵庫西部、岡山北部へも商圏を広げていった。昨年は大阪にも拠点を築き、営業ネットワークと情報力を駆使し、ロジスティクス、エンジニアリング、オペレーションな

ナカシマ 創業70周年記念行事

ラグビートークライブ開く

クラブが主催して開催。同クラブは「ラグビーで地域を元気にする」を理念に掲げ、関西ラグビーチームの中心的存在として三度の全国大会優勝など全国レベルで活躍している。中島社長は理事長兼部長を務めている。

盛り上がったラグビートークライブ。イブルーパス元主将で、ラグビー日本代表前主将の廣瀬俊朗氏と、五郎丸選手のルーティンポーズを一緒に作り上げたことでも知られるメンタルトレーニングコンサルタントの荒木香織氏が登場。劇的な勝利で世界を沸かせた日本代表チームの裏話も飛び出し、チームをまとめ上げるキャプテンシー論やメンタルケアの重要性、日本のスポーツ界への提言などについてそれぞれ思いが語られた。トークイベント終了後には、サイン色紙やグッズがもらえる抽選会なども行われ、現役員退を発表した廣瀬氏に中島社長から花束が贈られ、会場が拍手に包まれた。

と多角的に事業を展開している。近年は、太陽光発電も手がけ、社会インフラに貢献するライフライン総合商社として確固たる地位を築いている。

今回のイベントは、姫路ラグビートップボール協会協力のもと、同社とNPO法人六甲

トークライブでは、昨年のワールドカップイングランド大会で劇的な勝利を収めた日本代表の雄姿がダイジェストでビデオ上映され、会場が盛り上がる中、主催者を代表して中島社長が「本日は姫路マラソンの開催日と重なった。参加して走



盛り上がったラグビートークライブ